



# びえいフーズ農作物情報

09年8月下旬号

びえいフーズ株式会社  
販売課

## 天候概要

8月上旬から中旬にかけての約10日間は晴天が続き最高気温が30℃を超える日もあるなど、まずまずの天候でした。その後のお盆休み明けからは再び雨天の連続で、作柄の回復は期待薄の状況となっています。8月末にかけて大きな天候の崩れはないようなので収穫が順調に進むことを期待しますが、歩留低下や病気・害虫の被害も懸念されます。北海道上川地区の農産物は、全般に不作の年となりそうです。

## いんげん



例年より約1週間遅れで加工が始まったが、原料入荷が進まず、1日フル生産できるほど原料が集まったのは4日以降であった。  
原料入荷・加工は最終段階となっているが、今期の予定数量までは遠く到達せず、供給先へは大変なご迷惑をおかけする事態となってしまった。

## スイートコーン



8月21日には最大瞬間風速12.1m/sの強風の影響で、風の通り道のコーンは軒並み倒伏してしまった。機械での収穫ができない場合、手もぎとなるため、農作業に影響が出そう。  
例年はお盆休み明けから加工が始まるが、今年は24日から始まった。長さ・太さともに不足気味で先端まで実の入らないものが多い。未熟傾向のため、ホールコーン生産の歩留が極端に悪い。いんげん同様大幅な減産の可能性あり。

## かぼちゃ



葉の茂り方が少なく、かぼちゃが丸見えの状態。左上の葉が黄色っぽくなっていることから、7月の多雨の影響で根が弱っているものと思われる。例年であれば、茂った葉の下に実を探すようになっている。  
1玉の重量は、1kg程度か。収穫は9月中旬頃の予定だが、葉に元気がないため今後どれだけ成育するのか、大きな期待はできない。  
9月以降の晴天・乾燥を祈るのみ。

## 馬鈴薯



ほぼ例年並みに枯渇が進んでいる。9月中旬頃より収穫が始まる見込み。早生系の品種では、すでに収穫しているところもある。  
玉数はあるものの小振り傾向。  
今後の天候次第だが、7月の雨の影響もあるので、病気の大量発生が心配なところ。  
貯蔵後の品質低下が懸念される。

(09.8.25撮影)